

1学年 学年末テスト 範囲表

日	時間	教科	範囲	学習のポイント	提出物	×切
2/21 (火)	1 校時	国語	<ul style="list-style-type: none"> ○教科書P162L7～P174(かぐや姫の昇天、「御文」、「矛盾」、解説)P198～P214(「少年の日の思い出」、漢字)P242～P246(文法) ○「つまずかない! 文法の学習」P4～P19 ○「新・基礎の学習」P100～116、P126～129、P131～145 ○「あかねこ漢字スキル」33～42 ○国語便覧P128～133「故事成語」 ○百人一首①「秋の田の」～⑩「これやこの」 	<ul style="list-style-type: none"> ○古典については範囲が広いので、計画的に学習を進めよう。「竹取物語」は古語の意味を捉え、内容を理解して現代語訳できるようにしておく。「故事成語」は言葉と意味をつなげ、正しく使えるようにしておく。 ○百人一首は有名な初めの十首はスラスラ言えるようにしておこう。(出だしの言葉がわかる、上の句下の句のつながりがわかる、現代仮名遣いに直せる) ○文法は問題を繰り返し解こう。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「新・基礎の学習」 ○「つまずかない! 文法のワーク」 ○担当の指示を聞いて下さい。 	担当から指示が出ます。
	2 校時	英語	<ul style="list-style-type: none"> ○教科書 P77～84、P87～P94、P101～P106 ○ ジョイフルワーク P86～P104、P110～P117 ○ 白プリント ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑬発展1は出題しない。 	<ul style="list-style-type: none"> ○教科書の英文をよく読むこと。今までに学習した文法・表現などを含む英文に注意すること。 ○白プリントやワークを繰り返しやっておくこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ○Pノート ○ジョイフルワーク ○白プリント ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ※丸付けをして提出 	各担当から連絡します
	3 校時	技術・家庭	<ul style="list-style-type: none"> 【技術】教科書 P42、53、68～72、77～78 ハンドノート P16、28～30、32 【家庭】教科書 P162～165、170～179、186、187、200、201 ノート P84、85、88～91、95、98、99 資料集P72、73、80～85、88、89 	<ul style="list-style-type: none"> 【技術】○実習での工程や使った工具を振り返っておこう。 ○製図のきまりを確認しておこう。 【家庭】○ノートを中心にしっかりと見直しをしておこう。 	<ul style="list-style-type: none"> 【技術】なし 【家庭】○ノート ○巾着トートバッグ 計画プリント 	【家庭】授業で連絡します
	4 校時	保健体育	<ul style="list-style-type: none"> ●教科書 P32～P41 P50～P51 ●保健体育ノート【保健分野】P28～P43 (ウォーミングアップ・要点確認も含む) ●保健体育ノート【跳び箱・バレーボール】P52 ③(跳び箱運動 開脚跳び) P55①(跳び箱運動 かかえこみ跳び) P76～79(バレーボール) ●中学体育実技【跳び箱運動】P54～P56(授業で取り組んだところ) ●中学体育実技P170～P177(授業で取り組んだところ) P188～P189 	<ul style="list-style-type: none"> ○保健分野では教科書(資料も)を繰り返し読みましょう。 また、保健体育ノートの要点の整理も復習しましょう。 ○実技分野では、中学体育実技や保健体育ノートで復習し、授業で行ったことを振り返りましょう。 ○各種目(技・ルールなど)のポイントなど、授業で確認したところを中心に、復習しましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保健体育ノートP30～P37(保健分野)ウォーミングアップ 要点のまとめ ※丸付けも必ずすること ※まとめの問題や、体育分野の範囲については、テスト勉強に活用しましょう。 	各担当から連絡します
2/22 (水)	1 校時	理科	<ul style="list-style-type: none"> <物質分野> ○教科書 P228～257、259の5、6、260 ○理科ノート P118～129、132～134の5～9、137の⑦～、139 <地球分野> ○教科書 P64～100、122～123、124の7、(125) ○理科ノート P38～53、62～63、66の1～5、7、(8) P68～69の②、70、71の3 ○白プリント ⑤⑥⑬⑭⑮の5枚 ○徹底プリント カとばねののび、力の表し方 地震の波の伝わり方 の3枚 	<ul style="list-style-type: none"> ・音、力による身近な現象について仕組みを理解しておきましょう。 ・力の表し方やつり合いの条件などを正しく説明できるようにしておきましょう。 ・大地の動きによる自然災害が起こる仕組みを説明できるようにしましょう。 ・観測地の情報から地震発生の時刻を求められるようにしておきましょう。 ・「カとばねののび」、「地震」に関するグラフの読み取りが苦手な人は、できるように何度も問題を解きましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎理科ノート ◎白プリント ⑤、⑥、⑬、⑭、⑮ 徹底プリント 3枚 計8枚(未提出者のみ) ※丸付けをして提出 	各担当から連絡します
	2 校時	社会	<ul style="list-style-type: none"> <歴史> ○教科書 P36～P73 ○資料集 P46～P79 ○ワーク(社会の自主学習)歴史本誌 P16～P35 	<ul style="list-style-type: none"> ○教科書の太文字・ワークの語句をしっかりと覚えよう。 ○ノートを見直し、授業で学習したことを復習しよう。 ○資料集や教科書のさまざまな資料に目を通しておこう。 ○前後に起きたできごととの「つながり」や、他の国のできごととの「つながり」を意識しながら学習しよう。 ○一問一答(ワーク巻末重要用語)は必ず出題します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会の自主学習ノート(歴史:赤色の冊子) ※必ず丸付け、直しをすること 	各担当から連絡します
	3 校時	数学	<ul style="list-style-type: none"> ◎教科書 p.179～p.220 ・5章 平面図形の見方をひろげよう 3節おうぎ形 ・6章 立体の見方をひろげよう 1節 いろいろな立体 2節 立体の見方と調べ方 3節 立体の体積と表面積 ・今までに習った計算 ◎数学ワーク p.100～p.125 	<ul style="list-style-type: none"> ・おうぎ形の弧の長さや面積を求められるようにしましょう。 ・いろいろな立体の特徴や見方を理解しておきましょう。 ・立体の体積・表面積などを求められるようにしましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎数学ワーク ※答え合わせをしてから提出すること ◎授業ノート ※授業で指示します 	2月22日(水)のテスト終了後
	4 校時	学活				